

篠山市地域公共交通活性化・再生協議会

平成20年3月24日設置
平成21年3月24日連携計画策定



概要

本市では、路線バス、コミュニティバスをはじめ、乗合タクシー、デマンド交通、スクールバス、スクールバス混乗化等の様々な交通形態があり、各地域の需要や利用特性に応じた公共交通サービスが行われています。
しかしながら、公共交通サービスの重複区間の存在や公共交通による観光地の周遊が困難なこと等の課題があり、以下のような取組を行います。

○コミュニティバスの路線再編による利便性向上と効率的運行

路線バスとの重複区間や、利用者数の少ない路線が存在し、路線の再編をする必要がある。

路線の延伸・統合、運行日の拡大、運行日と医療機関の開院日などの調整を行う。

○スクールバスの一般混乗化の導入

篠山東中学校については、既にスクールバスを一部のダイヤで一般混乗を行い、効率的な運行を行っている。

これを他のダイヤにも拡大し、本格的なスクールバスの一般混乗化を実施する。

○観光地を繋ぐ交通体系の整備

市内にある観光地は点在しており、その観光地を繋ぐ公共交通手段が乏しい。

過年度から運行していたループバスの運行路線及び運行形態を基本とした、観光促進用のバスを運行する。

コミュニティバスの
路線再編による利便性向上と効率的運行

スクールバスの
一般混乗化の導入



観光地を繋ぐ
交通体系の整備